

LSVTBIG®プログラム案内

大きく動いて自分らしく！

～ パーキンソン病リハビリチャレンジプログラム ～

LSVTBIG®

パーキンソン病に特化したリハビリテーション

LSVTBIG®とは

アメリカ発祥の科学的根拠に基づいた治療法です。

動作の大きさに焦点を当てた1ヵ月集中プログラムで、認定試験に合格したライセンスを有するセラピストが個別で訓練を行います。

当院では2名のスタッフが認定を受けています(R4年10月現在)

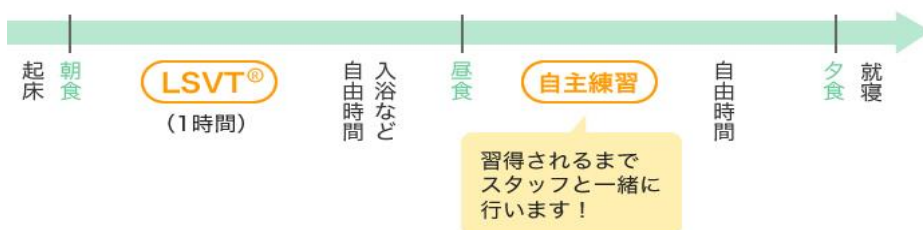
LSVTBIG® 訓練スケジュール

連続4日×4週間(1回の訓練は1時間) ※約1か月の集中訓練です。

認定セラピストと完全個別制で実施します。

初回の面接で、改善したい生活課題を共有し、患者さん一人ひとりに合ったメニューをご提案します。入院が困難な場合は外来に通院して頂くこともできます。

1日の流れ 例)



保険適応

理学療法、作業療法の一環ですので、特別な費用は発生致しません。保険診療の範囲内で行います。

訓練後の定期的フォロー

プログラム終了後は、定期的にフォローアップにご来院いただき、継続していくことが可能です。

LSVTBIG® 実施方法

- 個別訓練を週に連続4日を4週間
- 1カ月に16回(1回60分)のセッション
- 毎日の宿題・効果持続のための課題
- 訓練スケジュール目標

第1週

- ・セラピストの指示の下自主訓練を行える
- ・自分の動きの大きさを自覚できる

第2週

- ・セラピストの少しの介入で自主訓練が行える
- ・声掛けにより大きな動きができる

第3週

- ・セラピストの確認のみで自主訓練がおこなえる
- ・リハビリ場面で自発的に大きな動きができる

第4週

- ・1人で自主訓練がおこなえる
- ・生活場面で自発的に大きな動きができる



LSVTBIG® 適応基準

- パーキンソン病またはパーキンソン関連疾患※1の患者様
 - 医師の判断により LSVT®による改善が見込まれると判断された方
 - 服薬の調整ができており、症状が安定していること
 - リハビリや自主トレが意欲的に行える方
 - プログラム期間中(約1か月)入院または外来通院が可能な方
 - 声掛けによって動作の大きさを変化できる方
 - 軽度～中等度の症状※2の方に特に有効です
- ※1 大脳皮質基底核変性症 進行性核上性麻痺 脊髄小脳変性症 等
- ※2 パーキンソン病の重症度分類 I～III程度



お気軽にご相談ください。

LSVTBIG®担当 リハビリテーション科 國廣 諫山

〒800-00242

福岡県北九州市小倉南区津田5丁目1-5

TEL 093-474-3358

FAX 093-474-3352

E-mail info@asahimatumoto.or.jp

URL <http://www.asahimatumoto.or.jp>



医療法人
あさひ松本病院

